



2年ぶりの釣果はあがるか!? 縄文の漁を学ぶ。

里浜の縄文人に倣い、シカの角で釣り針を作り、海で釣りをする「縄文の漁(すなどり)」を、6月1日・9日に開催しました。2日に予定していた釣りは悪天候が予想されたため延期に。それでも「絶対に縄文の釣り針で釣果をあげてやる!」と気合十分で釣り針作りに臨みました。



縄文講座【縄文の漁り】

釣り針作りの前に「縄文講座」を行い、縄文時代の漁労や漁具、獲った魚について学んでいただきました。

貝塚から出土した魚の骨を紹介しながら、縄文人がどんな道具でどのように捕獲していたのか詳しく解説。里浜貝塚だけでなく他遺跡の出土例も示しながらの講座に、感心しながら聞き入る姿がみられました。

縄文時代の釣り針は「シカの角」でできていた!

縄文人は、自然のものから材料を得て様々な道具を作り出しました。釣り針やモリ、ヤスといった漁労具もそのひとつ。彼らは硬くて丈夫な「鹿の角」を利用しそれらを作りました。



里浜貝塚出土の釣り針

鹿の角は、乾いた状態ではとても硬い半面、水につけるとやや柔らかくなり、加工しやすい素材でした。ここ里浜貝塚からも鹿角製の漁労具がたくさん出土しており、その製作の全工程を知ることができる資料が出土しています。

縄文の釣り針作りに挑戦!

硬い、かたーい鹿の角。根気強く3時間ほど削り続けようやく完成させました。テグスに針とおもりを結びつけ準備完了!翌週の日釣りに闘志を燃やす皆さんでした。

STEP 1

鹿の角を選ぶ。



手前が本格派、奥が簡易版。

STEP 2

砥石でひたすら削る。



水や砂をつけてながら削ります。

STEP 3

内側&返しは石器で!



削るのが難しい内側は石器やヤスリを使って少しずつ。

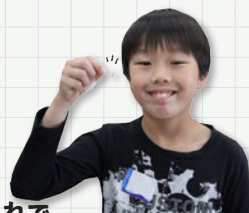
STEP 4

テグスを結ぶ。



形ができたならテグスを結んで完成!!

釣り針完成!



これで絶対釣るぞー!!

翌週…海釣りへ出発!

待ちに待った、海釣りの日がやってきました。早朝の集合にも関わらず、皆さん大張り切り!縄文の釣り針を竿につけ、出発!!



今年もダメか…。諦めかけたその時…!!

釣り針をたらすこと1時間半…。なかなか魚が釣れず諦めかけたその時!ついにスタッフの針にイシモチがかりました!さらに参加者さん、別のスタッフ…と縄文の釣り針でなんと3匹も魚が釣れました。

今年20回目を迎えた当イベント。過去最多の釣果数に大興奮の一同でした。



縄文の針で
過去最高記録!!

赤井市民センターに出張展示中!

2月から赤井市民センターに展示中の「赤井官衙遺跡群」の出張展示。出土遺物に加え、遺跡の解説パネルや、これまでの発掘の歴史を紹介するパネルを追加しました!ぜひご覧ください。



赤井官衙遺跡、話題になってます!

宮城県教育庁文化財課のYouTubeチャンネルに「赤井官衙遺跡群」が登場。当市学芸員が遺跡について語っている動画が、なんと2.3万回超えの再生数となっています!

動画タイトル:
宮城の発掘調査パネル展
考古学の新発見⑤
一史跡赤井官衙遺跡群一

検索: YouTube

宮城の発掘調査パネル展
ぜひ検索してご覧ください!

7月の土日体験について

■=体験できる日 ■=休館日
■=イベント日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

体験できるメニュー

- ・勾玉作り …¥400
- ・シカ角ストラップ…¥400
- ・火おこし体験 …¥150

体験受付時間

午前 9:00 ~ 11:00
午後 13:00 ~ 15:00

※平日は要予約です。
※団体様につきましては、2週間前までに予約をお願いします。
※こちらは6月時点での予定です。最新状況はHPをご確認ください。

SNS やってます!

縄文村からのお知らせやイベント情報、縄文村の日常をタイムリーに発信しています!ぜひフォローしてください!



Instagram



facebook